

◎趣旨

沖縄振興特別推進交付金（ソフト一括交付金）等の運用に関し、国、県、市町村による連携・協力を一層進め、沖縄の様々な政策課題の解決に向け、より効率的・効果的な事業実施を図るため、地元自治体の自己評価に加え、国による点検・評価を実施

◎具体的な取組内容

<ソフト一括交付金のPDCA>

・国、沖縄県、市町村の連携・協力により、政策改善等に役立つ評価プロセスを推進

【事前評価】

一定規模以上の事業を対象に、事業実施に当たっての評価を実施し、県にフィードバック・公表

企画立案  
(Plan)

実施  
(Do)

県  
市町村

事業実施主体

評価  
(Check)

企画立案  
への反映  
(Action)

【点検評価】

期中点検、事後評価を実施し、県にフィードバック・公表

期中点検：複数年の継続事業を対象  
事後評価：成果目標の達成時期が到来した事業を対象

※ 具体的な対象は以下の事業

- ・事前評価の対象事業
- ・点検・評価対象テーマ(内閣府が設定)関連事業
- ・自己評価における成果未達成事業(事後評価のみ)

沖縄振興交付金事業等評価検討会

評価に当たっては、公共政策、地域振興、政策評価等に知見のある、県内外の外部有識者(5名)による評価委員会を開催